

# 特定健康診査の受診率向上に向けて



オリーブ 小豆ちゃんファミリー

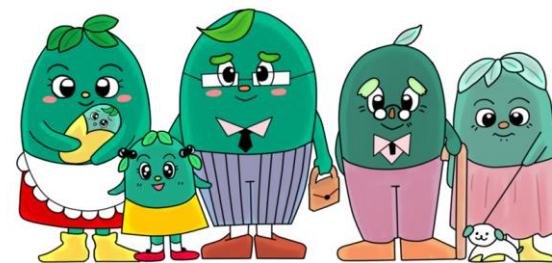
やすらぎプラザ キャラクター

土庄町健康増進課

保健師 一田 宏美

# 本日お話する内容

1. 特定健康診査の推移
2. これまでの特定健診受診率向上に向けた取り組みについて
3. 平成29年度の特定健診受診率向上に向けた取り組みについて
4. 平成29年度の受診率が大きく伸びた取り組みのキーワード



# 【土庄町の概要】

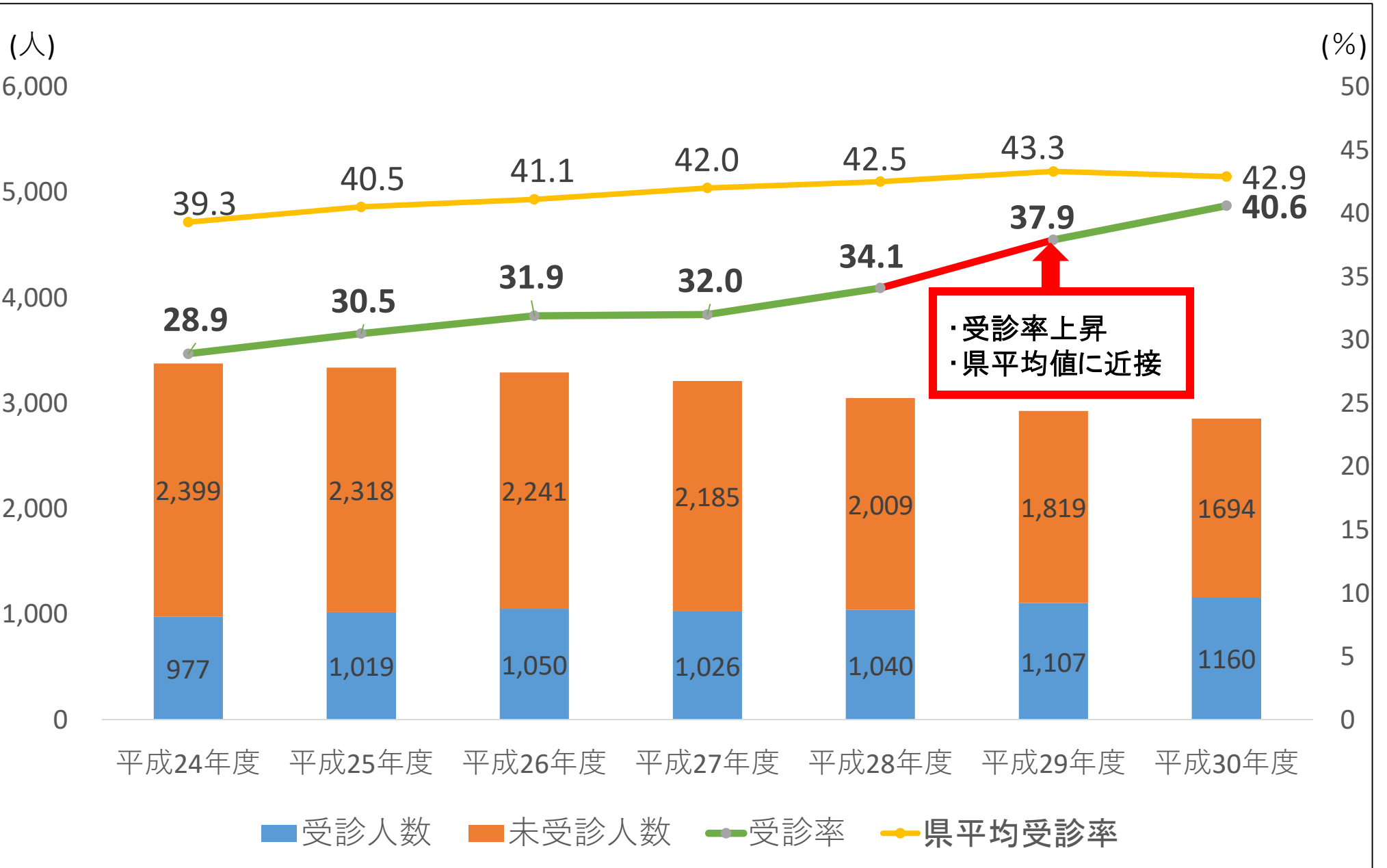
瀬戸内国立公園の東部に浮かぶ小豆島の西北部に位置

R1. 10末現在

- 人口:13,781人
- 世帯数: 6,684世帯
- 国保被保険者数:3,555人(全体の25.8%)  
うち、65~74歳:1,979人(国保被保険者の55.7%)
- 高齢化率:41.6%
- 特産品:小豆島島鯉®、オリーブ牛、素麺  
ごま油、オリーブ・オリーブ製品



# 【特定健診の推移】



# 【目的】

土庄町では、特定健康診査が始まって以来、受診率が低位で推移しており、受診率向上が課題であった。そうした中、平成29年度は、前年度比3.8ポイントと過去最高の増え幅となった。

そこで、受診率が大きく向上した要因をキーワードに基づき検討したので報告する。



# 【方法】

以下の3つに基づき実施した。

- 1、特定健診受診者アンケート
- 2、これまでの保健活動の振り返り
- 3、本町において連携している担当課との振り返り



# これまでの特定健診受診率向上への取組

年度	取組内容
H20	・休日健診の実施
H26	・40歳代を対象とした無料健診の実施
H27	・離島巡回健診の実施(3島) ・人間ドックによる健診の実施(1医療機関) ・国民健康被保険者証の送付時にリーフレット同封 ・対象者全員へハガキ送付(6月) ・未受診者へハガキ送付(10月)

# 平成29年度 特定健診受診率向上への取組

## ① 保健師の電話による受診勧奨

■40歳と国保途中加入者を実施 → 30人中9人と29人中9人受診

## ② 健診補助金制度

■健診自己負担600円が無料に → 影響は30年度、再検討

## ③ 企画課との連携

■町内の新規イベントとの連携 → 特定健診の課題を共有  
■広報の方法を再考

## ④ 健診期間終了後の追加健診案内はがきの工夫

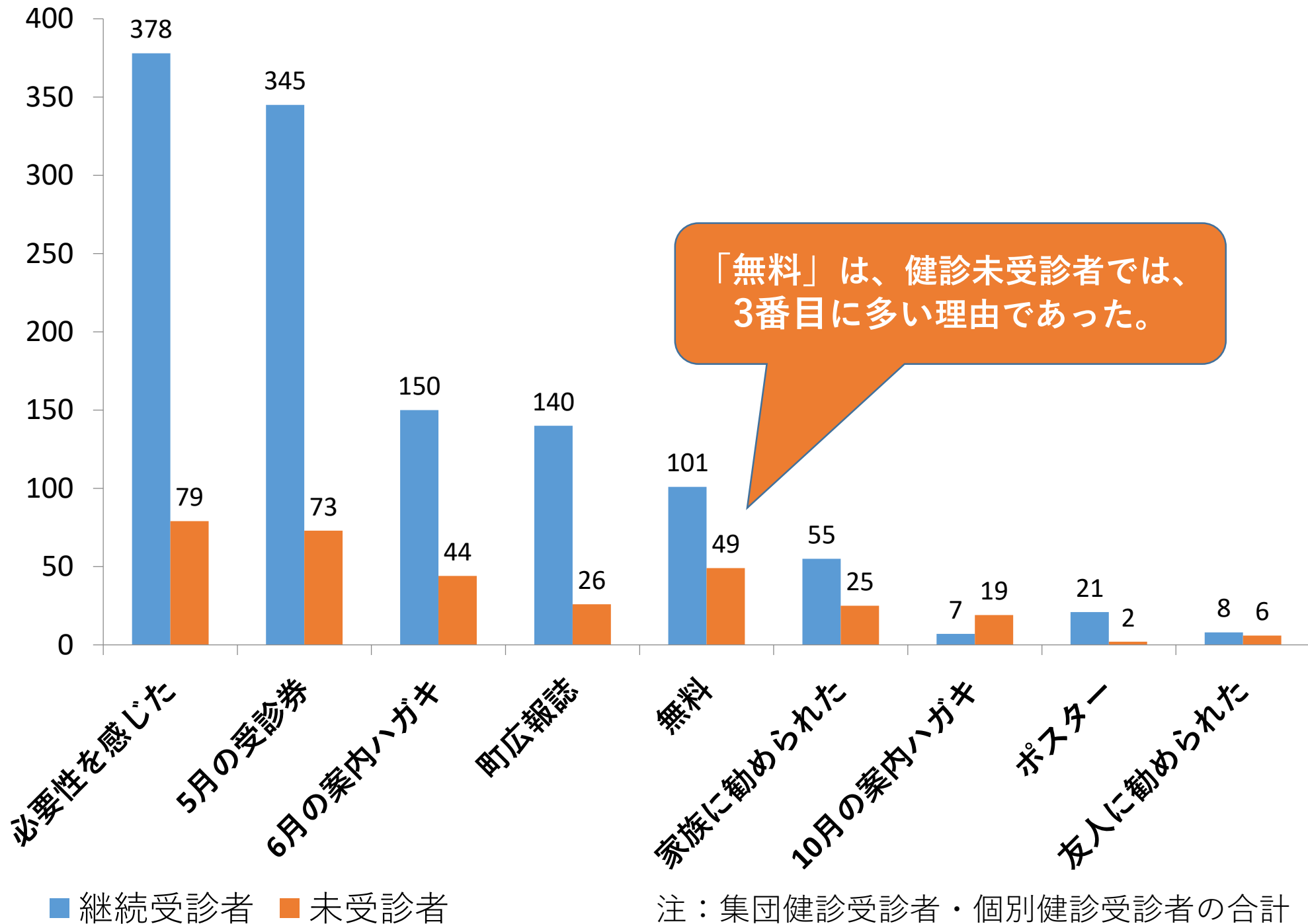
■カラー印刷、最終日に特化した文面 → 前年度比、2.5倍アップ

## ⑤ 老人クラブ連合会との連携

■老人クラブでのイベントでの広報

→ 後期高齢者健診の受診者も増え幅が2.3倍にアップ





# 企画課事業と連携した周知 (町広報誌への掲載)

## その2「町民体力測定」

～今年から町民体力測定が  
“スポーティー”に変わる～

11月4日(土) 9:00～15:00 (最終受付14:30)

11月5日(日) 9:00～14:00 (最終受付13:30)

土庄町総合会館 (フレトピアホール)

### 教えて、町民体力測定Q&A!

Q. 体力測定ってなに?

A. ご自身の体を振り返るきっかけとして、握力・上体起こし・長座体前屈に加えて、次の種目にチャレンジします。  
(64歳以下) 反復横とび、急歩、立ち幅踏み  
(65歳以上) 開脚片足立ち、10m障害物歩行、6分間歩行

Q. 誰が参加できるの?

A. 原則20歳以上の方です。ただし、子どもや小中高生もチャレンジできますので、ぜひご参加ください。

Q. 参加料は?

A. 無料です。屋内シューズや飲み物などのご準備をお願いします。

Q. 運動は得意じゃいけないの?

A. 運動が苦手な方にぜひ参加していただきたい企画です。参加する、応援するどちらでもOKです。「第36回 土庄町大商業まつり」と同日・同所で開催しますので、どうぞ気軽にお越しください。

【問い合わせ先】

町教育委員会健康課生涯学習課 ☎62-7013

## その3「特定健康診査」

～これからの人生もいきいきと生きるために～

特定健康診査で生活習慣病の予防を!

特定健康診査は、生活習慣病の前ぶれであるメタボリックシンドロームに着目した健診で、病気の早期発見と生活習慣の改善につながる重要な役割を果たしています。

ここがポイント!

- ① 40～74歳の国民健康保険に加入している方が対象
- ② 今年度は自己負担がどなたでも無料
- ③ 受診者全員に貧血・心電図検査を追加実施
- ④ 特定保健指導で、受診後のサポートもばっちり

受診時に必要な物

- ① 国民健康保険証 ② 特定健康診査受診券
- ※75歳以上の方も、後期高齢者医療制度により、特定健康診査と同内容の健診が受けられます。

### 京都産業大学との連携

7月2日、土庄町・京都産業大学の共同企画「むすびわざ大学」を開催しました。今年度は平成20年度スポーツ庁連動・スポーツ習慣化促進事業として「高齢者が「健康長寿」を目指すための工夫」をテーマに、学芸員と連携して授業を行いました。



▲7月2日のむすびわざ大学では、森谷健夫教授が「健診を受けましょう」と題して講演を行いました。

## 医療機関で受診

医療機関名	住所	電話番号
三枝 病院	土庄町甲420	62-0225
外藤 病院	土庄町甲730-5	62-0749
平井クリニック	土庄町甲1380-105	62-1701
大森外科 病院	土庄町測崎甲2137-5	62-0198
みなと診療所	土庄町伊喜末81-32	61-1071
小豆島中央 病院	小豆島町池田2060-1	75-1163
池田内科クリニック	小豆島町池田1-6	75-1313
もり内科	小豆島町西村甲1468-1	82-0075
羊乳 病院	小豆島町安田甲33	82-1111

※上記の指定医療機関での受診は、平成29年10月31日までです。

※医療機関によっては、予約が必要な場合もあります。受診を希望する医療機関に必ず事前にご確認の上、受診してください。

## 集団健診で受診

- ◆と き / 11月10日(金) [受付時間] 13時30分～14時
- ◆と ころ / やすらぎプラザ
- ◆備 考 / 当日は大腸がん検診も同時に行います。

豊島・小豆島・沖之島では、済生丸による巡回健診を実施します。事前予約が必要ですので、健診日2週間前までに町役場健康増進課にご連絡ください。

- ①10月26日(土) 廣瀬港 ②10月27日(日) 家浦港
- ③10月31日(火) 小豆島・沖之島

【問い合わせ先】 町役場健康増進課 ☎62-1234  
町役場福祉課 ☎62-7012

## 町長室だより 三枝邦彦

### 新たな息吹

衣替えの季節となりました。クールビズはすっかり定着し、まちは初夏の装いも見られるようになります。地方創生のもと、5月に取組みが行われました。多くのサイクリストが集り、島の新鮮な潮風を全身に浴びながら小豆島をぐるりと一周した「豆イチ」コース間の各休憩所では、地元食材を使ったおもてなしや無人島でのバーベキューなど、島とスポーツの魅力が最大限に生かした取り組みは、改めて島の良さを知りやすい機会となりました。地場おこし協力隊員が中心となって企画された「豆イチ」を通して、小豆島の聖地となればと期待は膨らみます。また、四海漁協が中心となつた「小豆島産物の初出荷式」も行われました。今後は取組拡大や6次産業化などにより、また一つ新たな小豆島ブランドを構築してまいります。

が誕生するものと大きな期待が寄せられています。さらには、次世代産業育成モデル事業として、野菜工場では人工光により水培栽培されているレタスが初めて収穫され、その着実な成果を喜びました。それらが知恵を出し合い、新たな行動を起こすことで、まちが元気に大きくなり、確実に強く大きくなっていきます。

さて、2018年にはオリブ植栽110周年を迎える中、オリブ関係機関などが集まり、オリブトップワンプロジェクト会議が開催されました。近年、北は東北、南は九州までオリブ栽培が広がっている中、東京オリブパーク・パラリンピックへのオリブブレイクの期至、また全国オリブサミットの小豆島での開催など様々な施策を講じながら、他の地域に負けない小豆島オリブの「ナショナルブランド化」をさらに推進してまいります。

## 人の動き

4月21日～5月20日(府)

(敬称略)

## 表紙の紹介

5月3日、新緑に開かれた肥土山の舞台(雁宮八幡神社境内)で農村歌舞伎が開催されました。今年の歌舞伎は東組が担当し、約4か月にわたる稽古の成果を大勢の観客の前で十分に披露しました。第4幕「弁慶上使の段」では、笑りの振袖を証に父親と娘の悲しい再会を喚く母親、その追慕の演技に見る者は息を呑み、終演後は拍手と歓声が響き渡りました。300余年の時を越え、今なお人々を魅了する肥土山農村歌舞伎。今年も里山の魅力を多くの方が満喫しました。



### くらしのダイヤル

ご用の際は直通ダイヤルへ

総務課	☎62-7000	福祉課	☎62-7002	健康増進課	☎62-1234	豊島公民館	☎66-2050
企画課	☎62-7014	商工観光課	☎62-7004	(やすらぎプラザ)		大形公民館	☎67-2050
少年化対策室	☎62-7005	出納室	☎62-7005	教育委員会事務局	☎62-0108	戸部公民館	☎62-5990
児童生活相談窓口	☎62-7016	債権管理室	☎62-7016	教育総務課	☎62-7012	測崎公民館	☎62-5990
税務課	☎62-7001	建築課	☎62-7006	生涯学習課	☎62-7013	中央公民館	☎62-0273
住民生活課	☎62-7003	農林水産課	☎62-7007	生涯学習課	☎62-0738	子島公民館	☎62-5990
戸籍・住民票課	☎62-7010	水産課	☎62-7009	中央公民館	☎62-0204	総合福祉センター	☎62-2700
衛生・環境課	☎62-7010	下水道課	☎62-7009	大塚公民館	☎62-0738	フレトピアホール	☎62-7017
人権推進室	☎62-7015	農事課	☎62-7011	北海公民館	☎66-2050	小豆島公民館	☎75-1163
				豊島公民館	☎62-1234	土庄診療所	☎62-1212

環境にやさしい路線バスを利用しましょう! 特定健康診査実施中!

広報としよう 29年6月号 No.737 発行日・平成29年6月5日 豊島・発行・土庄町企画課(0879) 62-7014

# 追加健診案内はがき

土庄局 料金後納 郵便	今年度最後の 特定健診
「カラー」に変更 「最終日1日」に スポット	
住民の言葉	
※今年度すでに受診されている方にも本ハガキが届く ことがあります。ご了承ください。	
平成21年度 土庄町メタボ川柳 最優秀句 「体重計 狂ってないかと また測る」	
土庄町健康増進課	電話 62-1234
土庄町福祉課	電話 62-7002

送付はがき(表面)

<b>無 料</b> の今がチャンス。 ～健康診断(特定健康診査)～	
日時	11月10日(金)13:30～14:00
場所	やすらぎプラザ
内容	問診、計測(身長・体重)、診察、血圧測定、血中脂質・肝機能・糖尿病・腎機能・貧血・心電図検査
持ち物	<input type="checkbox"/> 国民健康保険証 <input type="checkbox"/> 特定健康診査受診券 ※受診希望で受診券を紛失された方は健康増進課または福祉課へ事前にお問い合わせください。
★希望する方(今年度未受診)は、 <b>大腸がん検診(検便検査・500円)</b> も同日実施しています。	
	
【お問合せ先】 土庄町健康増進課 電話 62-1234 土庄町福祉課 電話 62-7002	

送付はがき(裏面)

# 【考察】

受診率向上に影響を及ぼした3つのキーワード

## ①地域における保健師活動

⇒地域に出て住民と直接話す機会を増やす

## ②連携

⇒町内の課題として捉え、横断的に連携・共同し、情報を整理して

他部署と意思疎通を図る

## ③広報の工夫

⇒住民に健診の意義が伝わるような住民目線の啓発

平成30年度(H30年6月～10月)

昨年、土庄町の特定健診を受けられていない皆さまへ

# 特定健診(特定健康診査)のご案内



体型が変わってなくても、中身の老化は進みます

●特定健診では、約9,000円相当の検査(以下の表)が、600円で受けられます(年1回限り)。

検査項目	検査の内容	検査でチェックしたい病気
問診、診察、身体計測	喫煙歴・服薬・飲酒量などの問診、医師による視診・触診・聴診、身長・体重・腹囲の計測	動脈硬化、糖尿病、脂質異常症など
血圧測定	血圧を測り、循環器系の状態を調べる	高血圧症、動脈硬化、心疾患など
脂質検査	採血で中性脂肪やコレステロールの量を調べる	動脈硬化、脂質異常症など
肝機能検査	採血で肝細胞の酵素の量(GOT・GPT・γ-GTP)を調べる	肝硬変、脂肪肝など
血糖検査	採血で空腹時血糖またはヘモグロビンA1cを調べる	糖尿病など
尿検査	検尿で尿中にたんぱく質や血液、糖が出ていないかを調べる	腎臓病や糖尿病など
貧血検査	採血で赤血球数やヘモグロビン量、ヘマトクリットの割合を調べる	貧血など
心電図検査	両手、両足首、胸部前面に電極をつけて心臓の状態を調べる	不整脈、狭心症など

※眼底検査は、希望者のみ受診可能。

たった2つの作業で、カンタンに受けられます!!

## 1 「医療機関で受診するか集団健診で受診するか決める」

＜医療機関で受診する方＞

H30年6月1日(金)～

H30年10月31日(水)まで

※受診可能な医療機関はウラ面へ

＜集団健診で受診する方＞

H30年6月～11月の6日間より

お選びいただけます

※日程・場所はウラ面へ

## 2 「健診場所へ行く(※当日は、次のものを忘れずにお持ちください)」

- ① 国民健康保険証(受診後、資格がないことが判明した場合、全額自己負担となります)
- ② 特定健康診査受診券(受診券を忘れた方は受診できないことがあります)
- ③ 600円

## 健康診断(特定健診)を受ける

# 人が 増えています!

特に内科にかかる  
ことがないので  
いい機会でした

毎年受けて比較  
しています

受診方法  
を決める  
(どちらで  
も可能です)

### (1) 医療機関で受ける

- ・自分の都合に合わせて受診可能。
- ・土庄町内でも小豆島町内でも各5医療機関ずつ郡内合計10の医療機関で受診可能。
- ・H30.10.31まで受診可能。

### (2) 集団健診で受ける

- ・皆様のご近所で受診可能。
- ・8/29、8/30、8/31、9/4、11/9のみ受診可能。

持ち物

- ① 国民健康保険証
  - ② 特定健康診査受診券
  - ③ 600円(40歳代の方は無料券)
- ※受診希望で受診券を紛失された方は健康増進課、または福祉課へ事前にお問い合わせください。

※詳しくは、5月に送付した案内文をご参照ください。

↑  
受診勧奨ハガキ7月(裏面)  
; H30年度

← 受診券に同封したチラシ  
(表面)  
; H30年度

**8月・9月限定！** まだ受けていない方へ  
**健康診断(特定健診)が**  
**あなたの近くの公民館などで受けられます**

月日 会場	8/29 やすらぎプラザ
	8/30 北浦・大部公民館
	8/31 豊島公民館・唐櫃浜集会所
	9/4 四海漁業協同組合・アクティブ大鐸
検査 内容	問診、身体計測、診察、血圧測定、 血中脂質・肝機能・糖尿病・腎機能・ 貧血・心電図検査 ※眼底検査は希望者のみ。
持ち物	①国民健康保険証 ②特定健康診査受診券 ③600円(40歳代の方は無料券) ※受診希望で受診券を紛失された方は、 健康増進課または福祉課へ事前にお問 い合わせください。

※なお、医療機関でも10月31日まで同様の健康診断を受けられます。

↑  
 受診勧奨ハガキ8月(裏面)  
 ; H30年度

**通院治療中の方も、**

**特定健康診査(健康診断)の対象です！**

**今年度、受診していない方は**  
**次の場所へ11月9日にお越し下さい！**

今年度、**最後の健康診断の機会**です。

日時: **11月9日(金)**

9:30~10:30 または 13:30~14:00

場所: **やすらぎプラザ**

持ち物: ①国民健康保険証

②特定健康診査受診券

③600円(40歳代の方は無料券)

※受診希望で受診券を紛失された方は健康増進  
 課または福祉課へ事前にお問い合わせ



↑  
 追加健診案内ハガキ(裏面)  
 ; H30年度